

# 水稻育苗箱専用長期持続型殺虫殺菌剤

## 明治 シヤツシ® 箱粒剤

ベンフラカルブ（PRTR・1種）	5.0%
プロベナゾール	24.0%
鉱物質微粉等	71.0%

農林水産省登録 第20093号

毒性 普通物 有効年限 4年 包装 1kg × 12袋

### ●特長

1. 育苗箱施用で、いもち病、白葉枯病、イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ等を同時防除できます。
2. 特殊な製剤処方により、いもち病に対して長期間にわたり効果が持続します。

### ●適用病害虫および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ベンフラカルブを含む農薬の総使用回数	プロベナゾールを含む農薬の総使用回数
水 稲 (箱育苗)	いもち病 もみ枯細菌病 白葉枯病 イネミズゾウムシ イネドロオイムシ ツマグロヨコバイ イネヒメハモグリバエ ヒメトビウンカ セジロウンカ ニカメイチュウ第1世代 イネシガレセンチュウ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g	移植3日前～ 移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に 散布する	1回	2回以内 (移植時 までの処理は 1回以内)

(平成28年7月6日現在の登録内容)

## ●効果・薬害等の注意

---

- 育苗箱の苗の上から所定薬量を均一に散布し、培土に定着させるために軽く散水して田植機にかけて移植する。
- 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- 稲苗の葉がぬれていると、薬剤が付着して薬害を生じる場合もあるので、散布直前の灌水はさける。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗などでは薬害を生じるおそれがあるので、必ず健苗に使用する。
- 処理苗移植後の本田の整地が不均一な場合は薬害が生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後田面が露出しないように注意する。
- 移植後は湛水状態(湛水深3～5cm)を保ち、稲苗が活着するまで田面が露出しないよう水管理に注意する。また、深植にならないように注意する。
- 本田が砂質土壌の水田や漏水田、未熟有機物多用田の場合には使用をさける。
- 移植後、低温が続き、苗の活着遅延が予想される場合には使用をさける。
- 本剤は処理を誤ると生育初期の葉の黄化や生育遅延などの薬害を生じるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を守る。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 有効年月内に使用する。

## ●安全使用上の注意

---

- 誤飲などのないよう注意する。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換する。

- 作業時に着用していた衣服等は他とは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しない。施用した作物などに触れない。
- 夏期高温時は使用しない。
- 使用量に合わせて秤量し、使いきること。
- 漏出時は保護具を着用し掃き取り回収する。
- 移送取扱いは、ていねいに行う。

治療法…ベンフラカルブ剤には硫酸アトロピン製剤の投与が有効(動物実験で報告)。

魚毒性等…水稲(箱育苗)に使用する場合は、次の事項に注意する。

使用した苗は養魚田に移植しない(魚類)。

移植後は、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意する(甲殻類)。

畑地に使用する場合は、次の事項に注意する。

散布時は、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう水管理に注意する(甲殻類)。

散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

その他の…ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにする。

毒性 桑にかからないように注意(蚕毒)。

保管…密封し、直射日光をさげ、食品と区別して冷涼・乾燥した所。

火災時の…火災時は適切な保護具を着用し、水・消火剤で消火に努める。  
措置